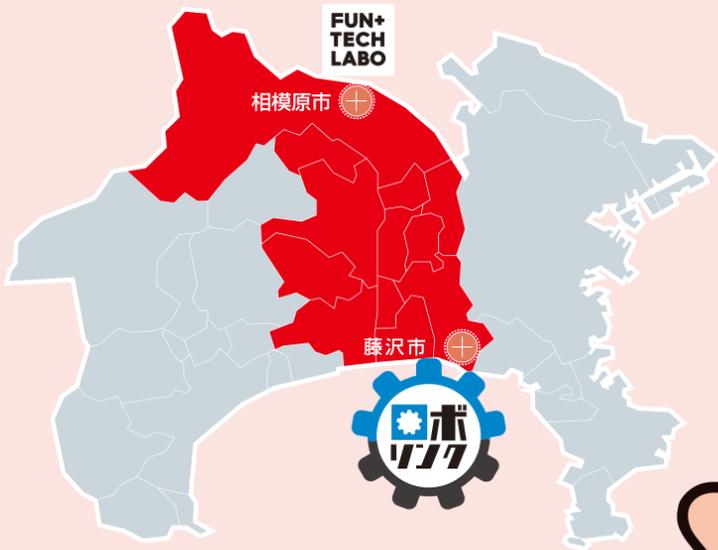


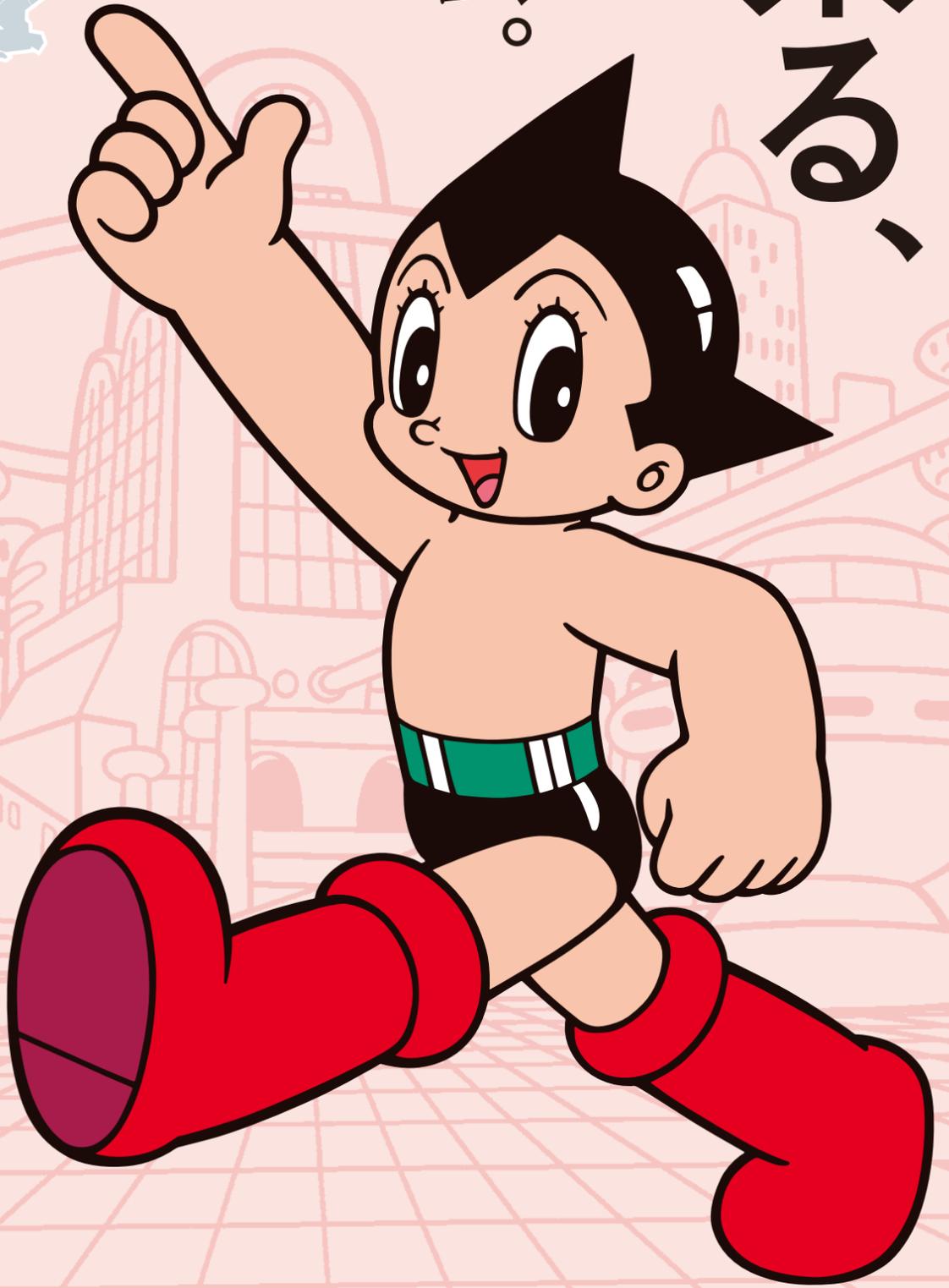
**県**は、人口減少や超高齢社会において直面するさまざまな課題に対応していくため、「さがみロボット産業特区」の取り組みを通じて、生活支援ロボットの実用化や普及・活用を推進しています。昨年からは、特区内にロボット企業交流拠点を南北2カ所に設置し、「ロボットと共生する社会」の実現を目指しています。

## さがみロボット産業特区



さがみロボット産業特区について  
詳しくはこちら

# やっつて来る、 ロボットと 共生する社会。



詳しくは 2 3 でご紹介



# ロボット技術に、触れる、感じる。

ロボット企業交流拠点では、ロボット企業や部品製造企業、大学等が利用できる交流スペースを活用し、ネットワーク形成や協業など、横のつながりを確保できる環境を整備しています(マッチング支援)。また、企業向けの商談・交流イベントやロボット専門家等によるセミナーを開催しています。

※今後の開催状況は に順次掲載していきます



1 コミュニケーションロボット「ATOM」

2 コミュニケーションロボット「BOCCO emō」

3 大容量型配膳・運搬ロボット「Lanky Porter」

4 AI周遊型広告ロボット「CADEBOT」

5 コミュニケーション・案内ロボット「AYUDA」

6 AIコミュニケーション・案内ロボット「Cruzer」



ロボリンクでは、どなたでも気軽にロボットを体験できます!

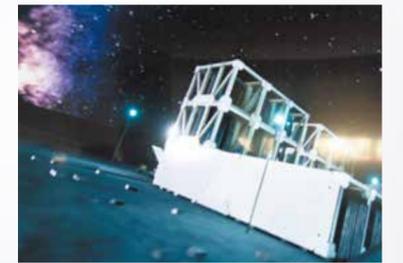
◎所在地:藤沢市藤沢559角若松ビル6階  
◎交通:JR・小田急線・江ノ島電鉄 藤沢駅北口から徒歩2分  
◎開館日:月曜~土曜(祝・休日・イベント時を除く) ◎開館時間:10時~17時45分

詳しくはこちら



月面プラントVR体験 未来の月面の姿を楽しめます!

月面ローパーに乗って、月面基地や通信設備、月面港などを見学することができます。



ソフトウェア「TANO」

センサーの前に立つだけで体がコントローラーとなり、運動や発声、脳活性化プログラムを楽しくトレーニングできます。



1 ATOM

話しかけると歌やダンスはもちろん、落語や百人一首などで応えてくれます。

## ロボット開発企業

人がしなくてもよいことはロボットに任せて効率的にし、クリエイティブなことやコミュニケーション・相手への気遣いなど、人にしかできないことに人が注力できる世界を目指していきたいです。

Senxeed Robotics株式会社  
CEO 田口 大悟さん

ピナ ガーデンス パーチ  
VINA GARDENS PERCH(海老名市)で実証実験を行いました。



1 CADEBOT

館内を巡回しながら、ロボット中心部分にある大型ディスプレイにより店舗情報を映像で紹介。



2 Cruzr

来館者の質問に答え、自然な会話で館内を案内。音楽に合わせて軽やかなダンスパフォーマンスでお客さまをお出迎え。

## 県内さまざまな場所で実証実験を行いました!

清掃ロボット「PUDU CC1」

場所 湘南富士屋ホテル(箱根町)  
改良企業 株式会社DFA Robotics  
パブリックスペースや大浴場を清掃する多機能掃除(掃き&床洗浄&吸引&乾拭き)ロボット。  
清掃時間の削減や清掃エリアの拡大につながりました。



自律移動ロボット「GAEMI」

場所 湘南鎌倉総合病院(鎌倉市)  
改良企業 Senxeed Robotics株式会社  
エレベーターを操作し、階層間をまたいでカルテなどを運搬するロボット。  
カルテ等運搬業務の負担軽減につながりました。



## 北にもロボット企業交流拠点 FUN+TECH LABO

※JR東海(東海旅客鉄道株式会社)の登録商標です

リニア中央新幹線新駅で注目される橋本で、ロボット関連ビジネスのネットワークを広げることができます!



◎所在地:相模原市緑区橋本2-1-58  
◎交通:JR・京王線 橋本駅南口から徒歩2分  
◎開館日:月曜~金曜(祝・休日・イベント時を除く)  
◎開館時間:9時~18時

詳しくはこちら



[上記記事に関する問合せ] 県産業振興課 ☎045(210)5650 FAX) 045(210)8871

## ロボットと共生する社会に向けて

### 知事メッセージ

社会のさまざまな分野で人手不足が叫ばれている今、ロボットは私たちの暮らしにますます欠かせない存在となっています。

県では、平成25年からさがみ縦貫道路沿線エリアを「さがみロボット産業特区」として、生活支援ロボットの実証実験や開発を支援してきました。人の動きを助けるアシストロボットやツアーガイドとしてお客様を案内するロボットなど、病院や商業施設などすでに県内400を超える施設で特区発のロボットが導入されています。

また、県は昨年、特区の南北に位置する相模原市と藤沢市にロボット企業交流拠点を設置しました。ここではロボット関連企

業と部品製造企業、大学等とのビジネスマッチングが行われているほか、県民の方々がロボットを身近に感じられるイベントを開催しています。

さがみロボット産業特区が掲げるテーマは「ロボットで支える県民のいのち」です。今後も、私たちのいのちや生活を支えるパートナーとしてロボットが活躍する「ロボットと共生する社会」の実現を目指してまいります。

神奈川県知事 善後祐治



## ともに生きる:

「今日は、県立神奈川工業高等学校電気科の皆さんに伺いました!」



このコラムでは、「ともに生きる社会かながわ憲章」の理念に共感していただいている方々のメッセージをご紹介します。

### “ものづくり”の力で、ともに生きる社会の実現へ!

昨年の文化祭で、ヒーローショー「工業戦隊メガボルト」を上演し、そのグッズを障害福祉サービス事業所とともに作成・販売しました。授業で学んだレーザー加工技術を生かし、キャラクターを絵付けした缶に障がいのある方が作ったクッキーを入れて販売することで、用意したクッキー缶300個は、なんと完売!その他にも10事業所の協力により、コラボ商品は20種類、2,000個に達し、そのほぼ全てがたった2日間で完売しました。私たち一人ひとりが“できること”を生かし“行動すること”で、「ともに生きる社会」はきっと実現します。

この取り組みが県内の高校に広がることを願い、この春から社会人として歩んでいきます。

県立神奈川工業高等学校の取り組みについてはこちら



松平さん(左)、長野さん(中)、井田さん(右)



ともに生きる社会 かながわ憲章 平成28年10月14日 神奈川県

- 私たちは、あたたかい心をもって、すべての人のいのちを大切にします
- 私たちは、誰もがその人らしく暮らすことのできる地域社会を実現します
- 私たちは、障がい者の社会への参加を妨げるあらゆる壁、いかなる偏見や差別も排除します
- 私たちは、この憲章の実現に向けて、県民総ぐるみで取り組みます

憲章についてはこちら



[上記記事に関する問合せ] 県共生推進本部 ☎045(210)4961 FAX) 045(210)8854

### 「丹沢山開き式行進」

(写真:秦野市・栗原 正行さん)

丹沢山開き式では、山伏の後を多くの登山者が続きます。

(令和5年4月撮影)

■場所:県立秦野戸川公園(秦野市)



編集/発行(毎月1日発行)

〒231-8588 横浜市中区日本大通1

神奈川県 政策局 知事室

☎045(210)1111(代表)

☎045(210)3662 FAX 045(210)8834



県公式X(旧Twitter)

@KanagawaPref\_PR

※記事は3月14日時点の内容であり、変更になる場合があります

# 神奈川県職員募集



国際交流やスポーツ、福祉、農業、医療、産業や教育まで幅広い分野で地域社会に貢献できるのが公務員の仕事です。魅力いっぱいの神奈川県で、あなたの「思い」を実現しませんか。

## 行政

### 「いのち輝く」の具体化に向けて

いのち・未来戦略本部室  
板橋 主任主事



ヘルスケア分野などの課題解決に向けた官民連携のプロジェクトに携わっています。自分の発想や、周囲とのディスカッションで出たアイデアを業務に生かせることが大きな魅力です。

#### 行政の試験の特徴

##### 大学卒業程度

- 2回の受験チャンス!(6月、秋季)
- 秋季の第1次試験(SPI3と録画面接)はオンラインで完結

##### 中途(キャリアフリー)採用試験を実施!

- 31歳から61歳であれば、どなたでも受験可能。職歴不問!
- 公務員試験対策不要(経験小論文+面接)

# 私たちと一緒に働きませんか?

## 土木(技術職)

### 快適・安心なまちづくりへ

横須賀土木事務所道路都市課  
杉浦 技師

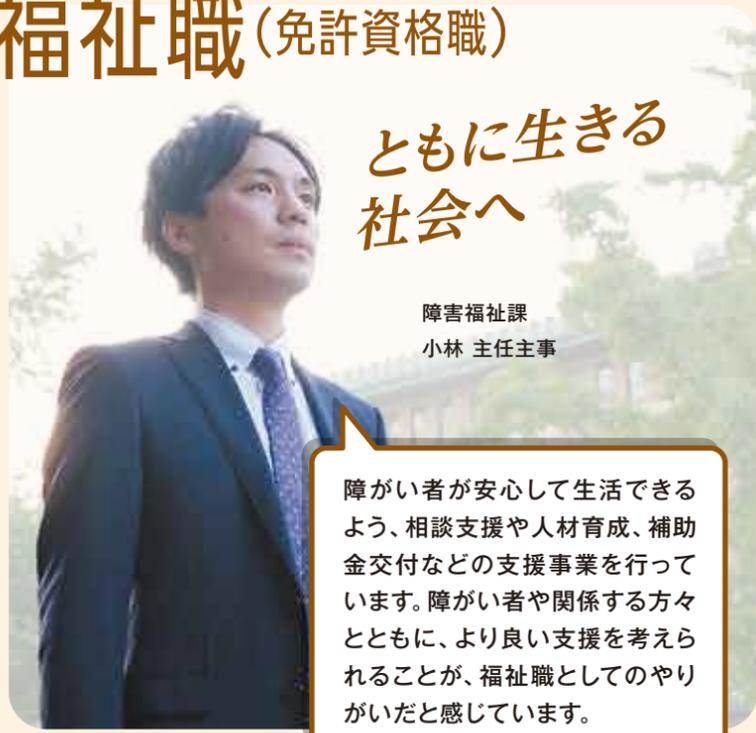


三浦半島における交通混雑の緩和や災害時の機能強化を目的としたバイパス道路の整備に携わっています。思い通りに進まない道路工事もありますが、困難を乗り越え、前進した時にやりがいを感じます。

## 福祉職(免許資格職)

### ともに生きる社会へ

障害福祉課  
小林 主任主事



障がい者が安心して生活できるよう、相談支援や人材育成、補助金交付などの支援事業を行っています。障がい者や関係する方々とともに、より良い支援を考えられることが、福祉職としてのやりがいだと感じています。

#### 技術職・免許資格職の試験の特徴

##### 大学卒業程度

- 土木・電気・建築・福祉職は2回の受験チャンス!(6月、秋季)
- 秋季の土木・電気・建築は大学3年生から受験可能
- 技術職は論文試験を廃止(専門試験+人物試験)
- 免許資格職は教養試験なし!

##### 実施区分

- 技術職 農業・土木・機械など
- 免許資格職 福祉職・獣医師・保健師など

#### 申込開始

6月試験

4/11 (金)

中途採用試験

6/27 (金)

試験の詳細はこちら



※受験案内は4月11日(金)から掲載

警察官はこちら



#### ワーク・ライフ・バランス

男性育児休業取得率  
(知事部局)

74.7%

※2023年時点

県は、多様な働き方を推進し、全ての職員が能力を最大限発揮できる環境づくりを進めています。

平均年次有給休暇取得日数  
(知事部局)

14.7日

月平均残業時間  
(知事部局・企業庁)

12.9時間

テレワークがしやすい環境です!

【上記記事に関する問合せ】 県人事委員会事務局総務課 ☎045(651)3245 FAX 045(651)3239 / 警察官については県警察採用センター ☎ FAX (0120)034145

**3033(サンマルサンサン)運動で未病改善 1日30分・週3回・3カ月継続して運動やスポーツを!**

【問合せ】 県スポーツ課 ☎045(285)0796 / 県立スポーツセンター ☎0466(81)5611

